

中学生向け絵本づくりワークショップの実施報告

1 概要

「絵本づくり」の作成に携わることで、子どもたちの表現力、豊かな想像力を育むとともに、絵本をきっかけとして、読書活動や「絵本のまち板橋」の推進へとつなげるため、区内の中学生を対象に、全4回の絵本づくりワークショップを行った。

児童文学作家の川北亮司氏による絵本づくり講義のあと、参加者自身が絵とストーリーを考え、区内印刷・製本企業の協力のもと本格的な絵本を作成した。

2 開催日時

日 程	内 容
7月24日（日）	第1回「児童文学作家 川北亮司氏による絵本づくり講義」
11月6日（日）	第2回「原画の確認【入稿】」
（11、12月）	（株式会社オフセット岩村にて印刷）
1月15日（日）	第3回「製本作業体験」（大村製本株式会社にて）
2月12日（日）	第4回「作品発表会、川北亮司氏による講評」

3 参加者数

10名（10作品）

4 作品展示

3月1日（水）から中央図書館 図書館ホールで開催する「いたばし子ども絵本展」で展示する。



製本体験の様子



講師と参加者の集合写真

5 アンケートでの主な意見・感想

(1) 楽しかった点

- ・自分の描きたいテーマで好きなように制作することができたこと。また、絵本を作る工程を実際に行って知ることができたこと。
- ・プロの先生が講評して下さるところや、分かりやすく型紙があるところ、なにより自分の好きなように、何にもしばられず描けて最高だった。
- ・他の作品と触れ合うことで、自分の改善すべき点なども見つかり、とても勉強になった。

(2) 苦勞した点

- ・きまったページから、ストーリーを縮めたり、増やしたり、調整するのがむずかしかった。
- ・作るときに、本の横や角の製作がとても難しく大変だった。
- ・色ぬり。様々な色できれいになるようカラフルにぬった点。

(3) 感想など(原文)

- ・すてきな体験をありがとうございました。来年、参加できるかどうか分かりませんが、弟も大変興味をもっていたので、できれば参加したいです。
- ・私は、こういう風にしっかりと製本をしたことがなかったので、今回のように無料で絵本づくりワークショップを開いて頂けて本当に幸いでした！絵本作家志望の子も、全然経験ナシの子も、作品づくりの「きっかけ」となりそうなこのワークショップ、とても良いものだと思うので、これからも積極的にやってほしいです！
- ・つくっていく中で絵本作家の方はこうゆうふうには絵本をつくっているんだなと思いました。うまくできることとできないことがあって大変でしたが、完成したときはとても達成感がありました。
- ・思ったのところが作品になってしまったのが反省点の1つです。もう少し、オリジナル性を出せたら良かったです。次回も、このような機会があったら、期日に余裕をもって進められるようにしたいです。とても楽しかったです。

6 講師のコメント

【川北亮司氏より(第4回講評抜粋)】

去年からの一年は、不自由なことや不安なことが多くて、みなさんにとっては、あまりいい印象がないかも知れません。でも、そんな中だからこそ、半年かけて創った絵本は、とても良い体験になったと思っています。

良く出来たと思っている人、すごく難しかったと言う人、大失敗したと考えている人もいます。やってみて初めて気がついたことが、たくさんあったでしょう。そのひとつひとつが貴重な経験ですから、大切にしてほしいと思います。